

ASAS II

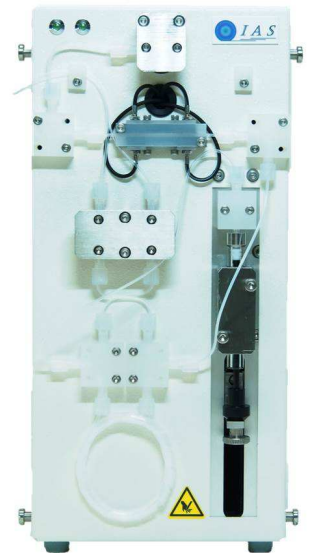
オンライン自動標準液添加装置



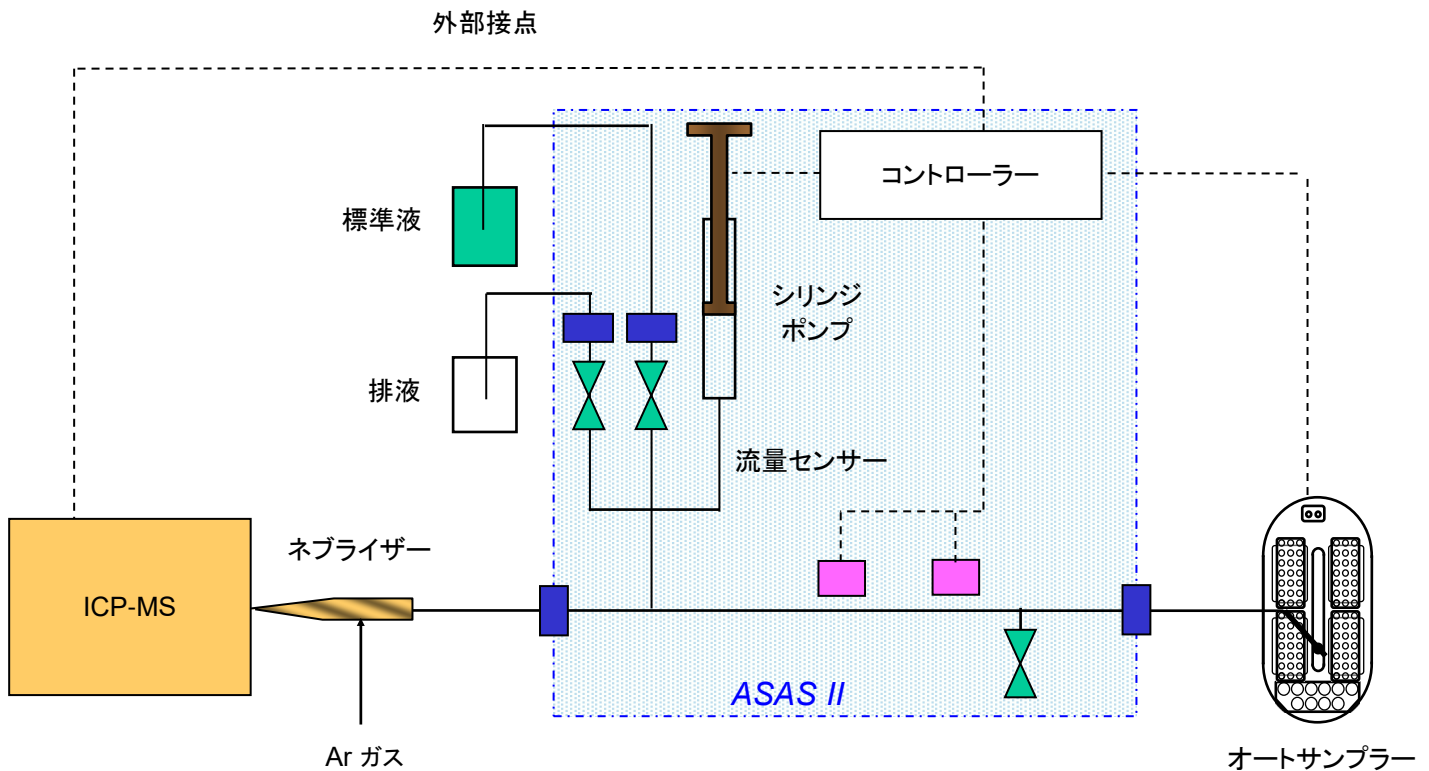
ASAS II は、検量線用標準液をオンラインで自動調製しサンプルラインに添加します。従来の煩雑な作業を軽減し、測定自動化を強力にサポートします。

特長

- ◆ ICP-MS測定での検量線用標準液(外部検量線・標準添加)の調製をオンラインで行います。
- ◆ 非接触流量センサーを持ち、サンプルの吸引量を自動計測します。
- ◆ 高性能シリンジポンプでサブ $\mu\text{L}/\text{min}$ レベルの標準液をサンプル送液ラインに自動添加できます。
- ◆ 負圧吸引でも使用可能です。
- ◆ 試料溶液接液部は、フッ素樹脂などを使用したメタルフリーの構造のため、金属からの汚染を防ぎます。
- ◆ 標準液、自動吸引機能付き。
シリンジ中の液量が少なくなると分析装置と連動して分析を一時中断し、自動で標準液をシリンジに補充することができます。

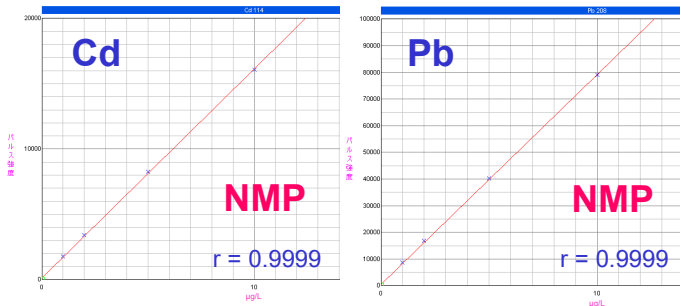


ASAS II

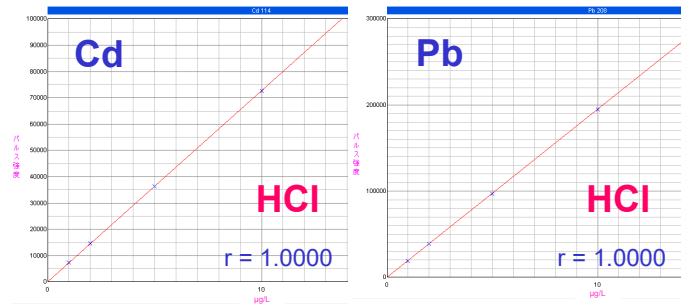


標準添加自動分析例

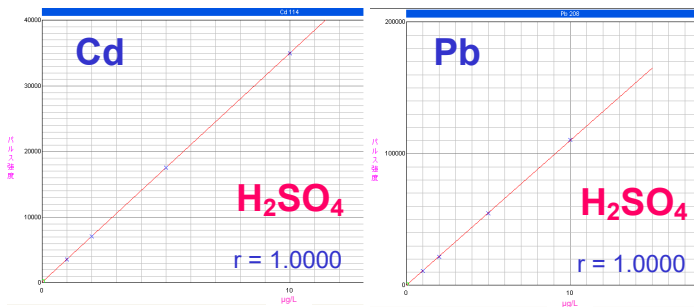
ASAS II では、サンプル毎に添加する標準液濃度やリンス時間などの条件を設定できるため、マトリックスの異なるサンプルでも連続して標準添加分析を行うことができます。



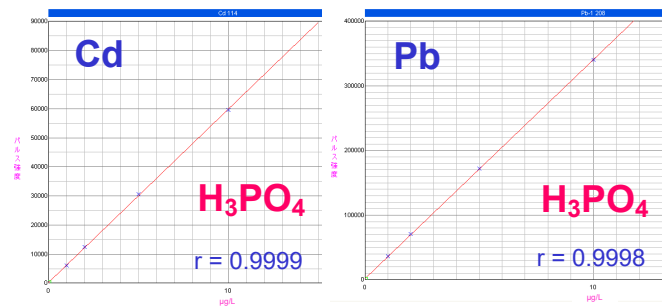
ICP-MS標準添加分析例 (NMP)



ICP-MS標準添加分析例 (HCl)



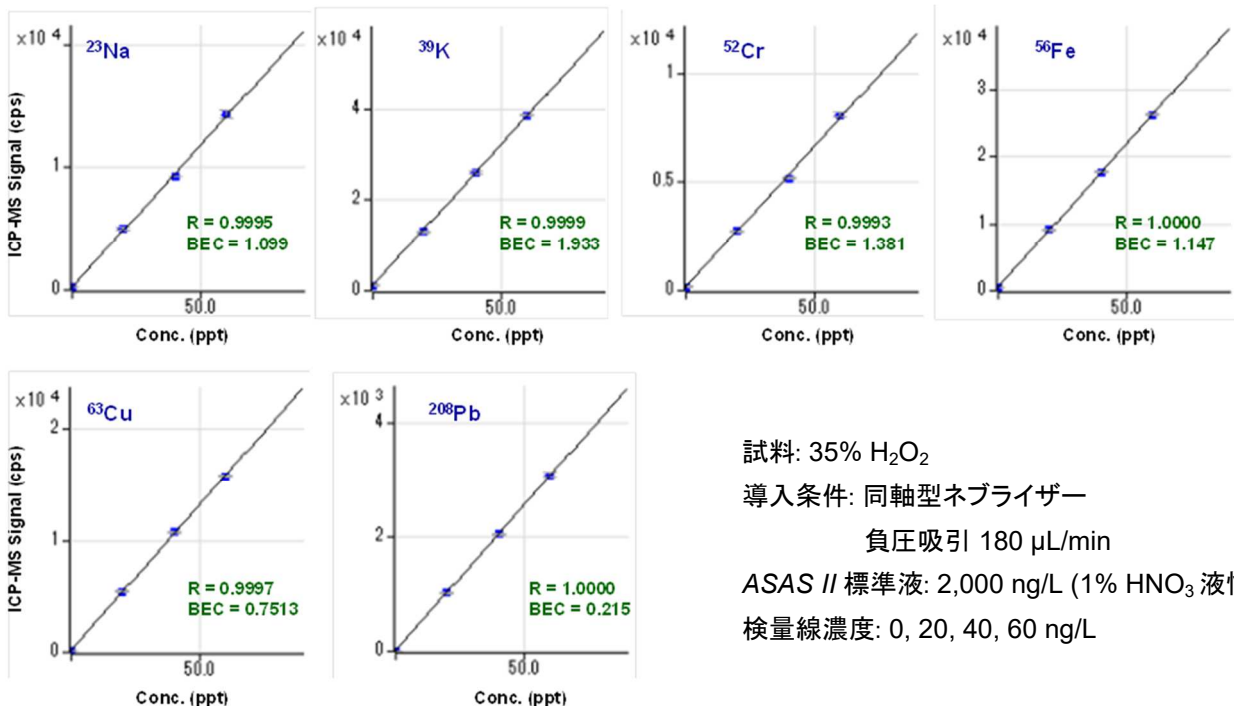
ICP-MS標準添加分析例 (H₂SO₄)



ICP-MS標準添加分析例 (H₃PO₄)

↑ ASAS II から標準液をサンプルラインに自動添加し、マトリックスの異なるサンプルを順に連続して標準添加法にて分析しました。
 導入条件: 同軸型ネブライザー、負圧吸引 200 μL/min
 サンプル: 10% NMP, 10% HCl, 5% H₂SO₄, 1% H₃PO₄ 試薬 (vol%)
 ASAS II標準液: 0.2 mg/L (1% HNO₃液性)
 検量線濃度: 1, 2, 5, 10 μg/L

35% H₂O₂ 微量分析例



試料: 35% H₂O₂
 導入条件: 同軸型ネブライザー
 負圧吸引 180 μL/min
 ASAS II 標準液: 2,000 ng/L (1% HNO₃ 液性)
 検量線濃度: 0, 20, 40, 60 ng/L

